

2024年度 シラバス

科目名	接遇	区分	選択	授業時数	55時間	対象学年	1年
担当教員	阿部 泉 岩本 治村 中塚 吉川	実務経験	無				
学修内容	社会人としての基本的スキルであるビジネスマナーを身に付け、「学生」から「社会人・組織人」への意識改革からの行動変容を行う。 サービス接遇検定対策、および2年次からスタートする就職対策、性格検査やその解説を通して自分自身や他者の言動を客観視する機会をもつ。またメンタルヘルスについて基本的な事項を学習する。カウンセリングのロールプレイ実習を行う。心理学的な観点から美容の価値について学修する。接客サービス業に就くうえで重要な自己理解を他者への共感性を高める。						
到達目標	社会人になるということをしっかりとした自覚・認識し、求められる社会人基礎勅の理解、実行・実践できるようになるまでを目標とする。 サービス接遇検定2級・3級取得の受験者及び合格者を増やす。 就職活動へのモチベーションをあげ、すぐに対応できるよう履歴書を作成する。 「心理学は今の生活に役立つ、将来の仕事に活かせる」との実感を1人でも多くの学生に持ってもらおう。						
授業の方法	授業は主に講義にて行う						
成績評価の方法と基準	後期1回の筆記試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	接客サービス業に従事するスタッフになる為に必要最低な接客マナーを身につける教育						
使用教材	実社会で求められる ビジネスマナー【専門教育出版】、サービス接遇検定2級3級テキスト、作成プリント						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第1回	オリエンテーション	講師挨拶・授業概要・ハウスルール 理美容評価委におけるマナーとサービス接遇の重要性				授業開始の基本挨拶を実施	
第2回	自己紹介	自己紹介の仕方・プレゼンテーション表現					
第3回	サービスを考える	感じの良いサービス・不快なサービス					
第4回	人的サービス接遇の理解	お客様満足とは・接客と接遇の違い					
第5回	第一印象の重要性	メラビアンの法則					
第6回	身だしなみ	身だしなみの3原則・TP0に身だしなみ					
第7回	気持ちの表現・表情	表情とは・表現と相手を観るゲーム・表情訓練					
第8回	挨拶の徹底	挨拶とは・挨拶での気持ちの表現					
第9回	感じの良い立ち振る舞い1	面接の場面・サロン業務での場面 歩き方・座り方・挨拶					
第10回	感じの良い立ち振る舞い2	案内の仕方					
第11回	感じの良い立ち振る舞い3	物の受け渡し・名刺交換					
第12回	感じの良い立ち振る舞い4	所作の美しさ（金銭授受・その他）・授受リレー					
第13回	言葉遣い1	敬語とは・敬語の種類・変換形式					
第14回	言葉遣い2	場面に応じた言葉の使い方					
第15回	言葉遣い3	接遇用語					
第16回	言葉遣い4	就職面接及びサロン業務における言葉遣い練習					
第17回	電話応対1	ビジネスにおける電話応対とは 電話の特性・ビジネス電話4ポイント					
第18回	発声練習	接客業務・面接対策にもなる話し方 発生の仕方・発生テクニック					
第19回	電話応対2	電話の受け方（取り次ぎ）					

2024年度 シラバス

科目名	待遇	区分	選択	授業時数	55時間	対象学年	1年
担当教員	阿部 泉 岩本 治村 中塚 吉川	実務経験	無				
学修内容	社会人としての基本的スキルであるビジネスマナーを身に付け、「学生」から「社会人・組織人」への意識改革からの行動変容を行う。 サービス接客検定対策、および2年次からスタートする就職対策、性格検査やその解説を通して自分自身や他者の言動を客観視する機会をもつ。またメンタルヘルスについて基本的な事項を学習する。カウンセリングのロールプレイ実習を行う。心理学的な観点から美容の価値について学修する。接客サービス業に就くうえで重要な自己理解を他者への共感性を高める。						
到達目標	社会人になるということをしっかり和自覚・認識し、求められる社会人基礎勅の理解、実行・実践できるようになるまでを目標とする。 サービス接客検定2級・3級取得の受験者及び合格者を増やす。 就職活動へのモチベーションをあげ、すぐに対応できるよう履歴書を作成する。 「心理学は今の生活に役立つ、将来の仕事に活かせる」との実感を1人でも多くの学生に持ってもらふ。						
授業の方法	授業は主に講義にて行う						
成績評価の方法と基準	後期1回の筆記試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	接客サービス業に従事するスタッフになる為に必要最低な接客マナーを身につける教育						
使用教材	実社会で求められる ビジネスマナー【専門教育出版】、サービス接客検定2級3級テキスト、作成プリント						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第20回	電話応対3	電話の受け方（不在伝言）					
第21回	電話応対4	電話の受け方（不在伝言）					
第22回	電話応対5	サロン業務 予約の受け方					
第23回	電話応対6	面接における携帯電話の受け方・かけ方					
第24回	ビジネス文書1	ビジネス文書とは カバーレター（送り状）					
第25回	ビジネス文書2	お客様へのお礼状の書き方					
第26回	来客応対1	来客（レセプション） 席次					
第27回	来客応対2	訪問 アポイントのとり方・訪問の注意点					
第28回	来客応対3	お客様をお迎え～お見送り ロールプレイング					
第29回	冠婚葬祭1	冠婚葬祭とは 慶事（結婚式でのマナー）					
第30回	冠婚葬祭2	弔事（葬儀でのマナー）					
第31回	サービス接客検定 対策講座1	検定試験の概要				2月12日試験日設定	
第32回	サービス接客検定 対策講座2	サービス接客検定3級過去問題解答・解説					
第33回	サービス接客検定 対策講座3	サービス接客検定3級過去問題解答・解説					
第34回	サービス接客検定 対策講座4	サービス接客検定3・2級過去問題解答・解説					
第35回	サービス接客検定 対策講座5	サービス接客検定3・2級過去問題解答・解説					
第36回	サービス接客検定 対策講座6	サービス接客検定3・2級過去問題解答・解説					
第37回	就職対策1	就職における面接とは 面接の流れ・履歴書の書き方					

2024年度 シラバス

科目名	接遇	区分	選択	授業時数	55時間	対象学年	1年
担当教員	阿部 泉 岩本 治村 中塚 吉川	実務経験	無				
学修内容	社会人としての基本的スキルであるビジネスマナーを身に付け、「学生」から「社会人・組織人」への意識改革からの行動変容を行う。 サービス接遇検定対策、および2年次からスタートする就職対策、性格検査やその解説を通して自分自身や他者の言動を客観視する機会をもつ。またメンタルヘルスについて基本的な事項を学習する。カウンセリングのロールプレイ実習を行う。心理学的な観点から美容の価値について学修する。接客サービス業に就くうえで重要な自己理解を他者への共感性を高める。						
到達目標	社会人になるということをしっかりとは自覚・認識し、求められる社会人基礎力の理解、実行・実践できるようになるまでを目標とする。 サービス接遇検定2級・3級取得の受験者及び合格者を増やす。 就職活動へのモチベーションをあげ、すぐに対応できるよう履歴書を作成する。 「心理学は今の生活に役立つ、将来の仕事に活かせる」との実感を1人でも多くの学生に持ってもらおう。						
授業の方法	授業は主に講義にて行う						
成績評価の方法と基準	後期1回の筆記試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	特になし						
実務経験に基づく授業内容	接客サービス業に従事するスタッフになる為に必要最低な接客マナーを身につける教育						
使用教材	実社会で求められる ビジネスマナー【専門教育出版】、サービス接遇検定2級3級テキスト、作成プリント						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第38回	就職対策2	自己PRの書き方					
第39回	就職対策3	履歴書作成1					
第40回	就職対策4	履歴書作成2・提出・送付					
第41回	エゴグラム	エゴグラム（対人傾向の自己分析）の実施と解説 環境への適応・不適応とメンタルヘルスの関係を知る					
第42回							
第43回							
第44回	ストレスとレジエンス	簡易ストレスチェック実施と解説 レジエンス（ストレス耐性）について具体性を通して学ぶ					
第45回							
第46回							
第47回	ていねいな話の聞き方①	質問の技法について知り、学生間のペアワークで練習する					
第48回							
第49回							
第50回	ていねいな話の聞き方②	応答の技法について知り、美容室でのカウンセリングを ロールプレイを通して学ぶ					
第51回							
第52回							
第53回	ライフサイクルと美容	主に女性のライフサイクルと、美容への価値観の変化を概観する 化粧品療法の事例を通して、生涯にわたる美容の価値を学ぶ					
第54回							
第55回							

2024年度 シラバス

科目名	待遇	区分	選択	授業時数	40時間	対象学年	2年
担当教員	大野 奥田 清水 中澤 中塚 中西	実務経験	無			コース	全コース
学修内容	学生一人ひとりが、自信の就職にむけ真摯に考え、希望の職場に進めるよう模擬面接を通して選ばれる人材へと改革						
到達目標	模擬面接を3回実施する中で、本番の面接の雰囲気慣れ、質問への返答も的確に言葉で表現できるようになる						
授業の方法	授業は主に講義にて行う						
成績評価の方法と基準	模擬面接と筆記試験						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	就職活動における面接の仕方を修得 修得後の社会人としての一般常識						
実務経験に基づく授業内容	接客サービス業に従事するスタッフになる為に必要最低な接客マナーを身につける教育						
使用教材	プリント						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第1回	就職対策①	・ 模擬面接流れ説明 ・ 企業が求める人材 ・ 面接時の質問					
第2回	就職対策②	・ 模擬面接 1 回目					
第3回	就職対策③						
第4回	就職対策④						
第5回	就職対策⑤	・ 模擬面接 1 回目フィードバック ・ 自己PR書き方					
第6回	就職対策⑥	・ 模擬面接 2 回目					
第7回	就職対策⑦						
第8回	就職対策⑧						
第9回	就職対策⑨	・ 模擬面接 2 回目フィードバック ・ 自己PR発表					
第10回	就職対策⑩	・ 模擬面接 3 回目					
第11回	就職対策⑪						
第12回	総括	・ 対策授業を振り返って ・ 各自今後の自己啓発					
第13回	オリエンテーション	・ カウンセリング説明					
第14回	就職対策①	・ 模擬面接 1 回目					
第15回	就職対策②						
第16回	就職対策③	・ 模擬面接 1 回目フィードバック					
第17回	就職対策④	・ 模擬面接 2 回目					
第18回	就職対策⑤						
第19回	就職対策⑥	・ 模擬面接 2 回目フィードバック					
第20回	就職対策⑦	・ 模擬面接 2 回目フィードバック					

2024年度 シラバス

科目名	待遇	区分	選択	授業時数	40時間	対象学年	2年
担当教員	大野 奥田 清水 中澤 中塚 中西	実務経験	無			コース	全コース
学修内容	学生一人ひとりが、自信の就職にむけ真摯に考え、希望の職場に進めるよう模擬面接を通して選ばれる人材へと改革						
到達目標	模擬面接を3回実施する中で、本番の面接の雰囲気慣れ、質問への返答も的確に言葉で表現できるようになる						
授業の方法	授業は主に講義にて行う						
成績評価の方法と基準	模擬面接と筆記試験						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	就職活動における面接の仕方を修得 修得後の社会人としての一般常識						
実務経験に基づく授業内容	接客サービス業に従事するスタッフになる為に必要最低な接客マナーを身につける教育						
使用教材	プリント						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第21回	就職対策⑧	・ 模擬面接 3 回目					
第22回	就職対策⑨						
第23回	総括	・ 対策授業を振り返って ・ 各自今後の自己啓発					
第24回	掃除の基本	5Sについて 他社事例など					
第25回							
第26回							
第27回	掃除の実践	トイレ掃除					
第28回							
第29回							
第30回	掃除の実践	ガラス掃除					
第31回							
第32回							
第33回	掃除の実践	観葉植物の掃除 レベルアップ方法					
第34回							
第35回							
第36回	DVD鑑賞	掃除のカリスマ					
第37回							
第38回	試験	掃除実践試験					
第39回							
第40回							